

レッドシルヴァーナの23

全400口 | 1口出資額80,000円(税込) | 総額3,200万円(税込)

生産牧場 谷川牧場 育成牧場 谷川牧場・BTC(予定)



準オープンで健闘した母の初仔、偉大な父を迎えた事実が誇らしい

現時点における馬体の特徴と適性

母は当クラブ所属馬として走り、小倉、京都、阪神のD1700~1900m戦で計3勝をマーク。中距離に適性を見いだしパワフルさと豊かなスピードを兼備、総合力の高い競走馬でした。G1エリザベス女王杯を制し、最優秀古牝馬にも選ばれたトゥザヴィクトリーを筆頭に、数多くの重賞勝ち馬が登場している名門ファミリーの出身者でもある母が、ジャパンC、有馬記念、天皇賞・春、秋などG1を計7勝したチャンピオンホースで、種牡馬としても世界最強馬イクイノックスを送り出してきたキタサンブラックと配合されて登場した牡駒が、初仔でもある本馬です。骨量豊富で、背が高く、脚長でもあり、やや薄めのシルエットは、父の特徴を強く受け継いだものといえるでしょう。直線的な首差し、十分な広さを持つ胸前、腰にかけてのラインが綺麗な背中、伸びやかな胴、肢軸がしっかりとした前肢、飛節の伸びが良い後肢といったパーツからなる馬体は、まだまだ未完成ながら、成長するにつれ、飛躍的に逞しさを増してくると見えています。身のこなしが柔軟で、踏み込みが深い動きから、芝中距離戦線で本領を発揮するタイプでしょう。3歳以降の大活躍を念頭に、じっくりと成長を促していきたいところです。

清水久詞調教師コメント

成長力がある血統ですが、すでにこの時季でも十分なサイズ感の馬体。初仔ですが骨格もしっかりしているし、馬格もありそうで頼もしく映ります。歩様にも活力があって力強い動きを見せてくれました。母父にロードカナロアの血が入りスピードが見込め、そこにキタサンブラックのパワーやスタミナがプラスアルファされることで、芝でもダートでもと活躍の幅は自ずと広くなり、様々な可能性を秘めていると思います。母の毛色を受け継いだようですが、父の産駒は芦毛のガイアフォースが重賞を勝っているので心配する要素はありません。厩舎としてはより多くの出走機会が得られるよう、牧場や獣医師とも緊密に連絡を取り、状態の把握に努め、ベストの調整方法を取り入れています。その環境と父を手がけたことをアドバンテージにして、大舞台へ駒を進められるように頑張っていきます。

ブラックタイド	*サンデーサイレンス	Halo
Black Tide	Sunday Silence	Wishing Well
黒鹿 2001	*ウインドインハーヘア	Alzao
キタサンブラック	Wind In Her Hair	Burghclere
Kitasan Black		
鹿 2012	サクラバクシンオー	サクラユタカオー
シュガーハート	Sakura Bakushin O	サクラハコロモ
Sugar Heart		
鹿 2005	オトメゴコロ	*ジャックアンジェルーチ
	Otome Gokoro	*ティズリー
	キングカメハメハ	Kingmambo
ロードカナロア	King Kamehameha	*マンファス
Lord Kanaloa		
鹿 2008	レディブラッサム	Storm Cat
レッドシルヴァーナ	Lady Blossom	*サラトガデー
Red Silvana		
芦 2016	*クロフネ	*フレンチデピュティ
シルバーフォックス	Kurofune	*フルアヴェニュー
Silver Fox		
芦 2008	ビーポジティブ	*サンデーサイレンス
	Be Positive	*フェアリードール

サンデーサイレンス:S3×M4 Lyphard:S5×S5



管理予定調教師

清水久詞調教師(栗東)

◆1972年7月4日生 ◆2009年開業(16年目) ◆JRA通算419勝 ◆JRA重賞25勝 ※成績は2024年4月30日現在

【主な管理馬】

- キタサンブラック:菊花賞(G1)、ジャパンC(G1) ●メールグラーズ:コーフィールドC(豪G1)
- トウケイハイロー:札幌記念(G2)、香港C(香G1)2着 ●シュガークン:青葉賞(G2) ●ジョーストリクトリ:ニュージーランドT(G2)
- ホッコーメヴィウス:京都ジャンプS(J-G3) ●カシアス:函館2歳S(G3) ●クールホテルビ:ファンタジーS(G3)
- コンクシェル:中山牝馬S(G3) ●ビップライプリー:春雷S(L)、京阪杯(G3)2着



ファミリー(母系)

母の父 **ロードカナロア**は新ひだか産、年度代表馬、中央・香港13勝、香港スプリント-G1(2回)。主な産駒:アーモンドアイ(ジャパンC-G1 2回)、サートゥルナーリア(皐月賞-G1)、ペラジオオペラ(大阪杯-G1)、パンサラッサ(サウジC-G1)、プレイドゥヴェーグ(エリザベス女王杯-G1)。【BMS:主な産駒】ドットクルー(毎日杯-G3 3着)、スマートフォルス(端午S-OP、エニフS-L 2着)

母 **レッドシルヴァーナ**(16 ロードカナロア) 3勝。本馬が初仔
 祖母 **シルバーフォックス**(08 *クロフネ) 1勝。産駒
 シビックドライブ(牡 *カジノドライブ)北海道公3勝、サンライズC、サッポロクラシックC 3着
 パンツァネッラ(牝 ルーラーシップ)東海公2勝、中央入着。産駒
 ルージュリナーージュ(牝 スピルバーク)4勝、ユートピアS、[Ⓢ]レッドシャーロット(牝 ロードカナロア)2勝
 ルージュルミナス(牝 ロードカナロア)1勝、[Ⓢ]

曾祖母 **ビーポジティブ**(99 *サンデーサイレンス)2勝、南関東[Ⓢ]1勝、クイーン賞-JPN3、エンプレス杯-JPN2 2着、T C K女王盃-JPN3 2着。産駒
トリップ:4勝、京都2歳S-L、リゲルS-OP、大原S、弥生賞-G2 2着、キャピタルS-L 2着、ラジオNIKKEI杯2歳S-G3 4着、南関東・東海[Ⓢ]入着、ジャパンダートダービー-JPN1 2着、名古屋グランプリ-JPN2 5着
 ラルプデュエズ:兵庫公3勝、中央1勝、呼子特別

四代母 *フェアリードール Fairy Doll(91 Nureyev)米国産、英1戦。産駒
トゥザヴィクトリー:最優秀古牝馬、6勝、エリザベス女王杯-JPN1、阪神牝馬特別-JPN2、**トゥザグローリー**(日経新春杯-G2)、**トゥザワールド**(弥生賞-G2)、**トーセンビクトリー**(中山牝馬S-G3)の母、**リオンリオン**(青葉賞-G2)、**メドウラー**(七夕賞-G3)の祖母
サイレントティール:中央・佐賀[Ⓢ]7勝、武蔵野S-G3。種牡馬
 ベネンシアドール:不出走。**デニムアンドルビー**(フローラS-G2、ローズS-G2)、**ラーゴブルー**(マリーンC-JPN3)、**キタノコマンドール**(すみれS-L)の母
 フェアリーダンス:4戦、入着。**フェアリーボルカ**(中山牝馬S-G3)の母
 ビスクドール:入着。**オウケンビリーヴ**(クラスターC-JPN3)の母、**プロフェット**(京成杯-G3)、**クラージュゲリエ**(京都2歳S-G3)の祖母

配合診断

未来の英雄を生みだす王道になり得る配合、裏切らない母系の逞しさは芝中距離でこそ真価

オープン馬ルージュリナーージュのいとこ。母レッドシルヴァーナはダート3勝馬で、3代母ビーポジティブは船橋のダートグレード競走クイーン賞(Jpn3)の勝ち馬。現在も活躍馬が頻出するフェアリードール牝系に属しています。父キタサンブラックはイクイノックス、ソールオリエンズを出すなど大成功。この牝系とキタサンブラックの配合はまだ出走例はありませんが、ディーピンパクト(キタサンブラックの父ブラックタイドの全弟)との組み合わせでは、重賞2勝馬で宝塚記念(G1)とジャパンC(G1)で2着となったデニムアンドルビーが出ており、前出のルージュリナーージュの父もディーブ産駒スピルバークです。また、キタサンブラックとフレンチデピュティ系の組み合わせも、ガイアフォースやコナコーストなど高確率で走っています。信頼度の高い芝中距離配合です。